



東京港便覧 2017



PORT & TOKYO

東京都港湾局

港湾関係官公署及び団体

名称	電話	所在地
東京都港湾局	(5320)5524(代)	〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1
東京港管理事務所	(5463)0214	〒108-0075 港区港南3-9-56
東京港建設事務所	(3471)0441	〒108-0075 港区港南3-9-56
潮溜対策センター	(3521)3013	〒135-0053 江東区岸田1-1-33
国土交通省港湾局	(5253)8111(代)	〒100-8918 千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎3号館
国土交通省関東地方整備局港湾空港部	045(21)7406	〒231-8436 横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎
国土交通省関東地方整備局東京港湾事務所	(5534)1360	〒136-0082 江東区新木場1-6-25
国土交通省関東地方整備局東京運輸支局青海支所	(5630)2320	〒135-0064 江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎
東京海上保安部	(5664)1118	〒135-0064 江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎
東京海上保安部(航行援助センター)	(3570)0641	〒135-0064 江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎
法務省東京入国管理局	(5796)7111	〒108-8255 港区港南5-5-30
厚生労働省東京検疫所	(3599)1511	〒135-0064 江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎
農林水産省横浜検疫所東京支所	(3599)1136	〒135-0064 江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎
農林水産省動物検疫所東京出張所	(3529)3021	〒135-0064 江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎
東京税関	(3599)6214	〒135-9615 江東区港南2-7-11 東京港湾合同庁舎
東京湾岸警備署	(3570)0110	〒135-0064 江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎
東京消防庁臨港消防署	(3534)0119	中央区晴海5-1-27
東京港埠頭(株)	(3599)7303	〒135-0064 江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル10F
(一財)東京港湾福利厚生協会	(3452)6391	〒108-0022 港区港南3-9-56 東京港湾福利厚生センター9F
(一財)東京船員厚生協会	(3531)2216	〒104-0053 中央区晴海3-7-1 東京海員会館内
(公財)日本海科学振興財団	(5500)1111(代)	〒135-8587 品川区東八潮3-1 船の科学館
(一社)東京都港湾振興協会	(5500)2584	〒135-0064 江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル20F
(一社)東京港産協	(5444)2151	〒108-0022 港区港南3-9-56 東京港湾福利厚生センター4F
品川公共職業安定所港湾労働課	(3452)4851	〒108-0022 港区港南3-9-56 東京労働局海浜庁舎1F
東京港湾港湾運送事業協同組合	(3452)3811	〒108-0023 港区芝浦3-5-38 港協会館2F
東京倉庫協会	(3641)5086	〒135-8481 江東区永代1-13-3 倉庫会館2F
東京湾水先区先人会東京事務所	(3453)1691	〒108-0022 港区港南3-9-56 東京港湾福利厚生センター9F
(株)ゆりかもめ	(3529)7777(代)	〒135-0063 江東区有明3-13-1
(株)東京リポートセンター	(5500)0055	〒135-0064 江東区青海2-5-10 テレコムセンタービル3F
東京臨海熱供給(株)	(5564)2351	〒135-8071 江東区有明3-6-11 TTFビル東館7F
(株)東京臨海ホールディングス	(5564)1211	〒135-0064 江東区青海2-5-10 テレコムセンタービル4F

東京港の概要

1 位置

東京湾は、日本列島のほぼ中央部に位置し、その後背圏は、わが国産業経済の中核である東京をはじめとして、関東平野を中心とする日本本全域におよび、きわめて重要な地位を占めています。

湾内には、東京、横浜、川崎、千葉、横須賀、木更津の6港があります。特に東京、横浜、川崎、千葉は、我が国屈指の大港湾で、それぞれのその後背都市の性格により、特色ある港湾の姿をもっています。東京港は、この東京湾の最奥部にあり、銀座よりバスで15分の間近にあります。

地理上は、北緯35度31分から35度41分、東経139度44分から139度51分の間に位置しています。

2 港湾区域(港湾法)

荒川右岸突端(旧堀江三角点(北緯35度38分30秒 東経139度52分20秒)から298度51分36秒 3,118.47メートルの地点)、同点より、183度58分45秒 9,752メートルの地点、多摩川河口羽田燈標より、143度30分 2,950メートルの地点、多摩川における行政区画境界線の終点及び多摩川左岸下流端を順次結んだ線、多摩川左岸下流端より左岸沿いに海老取川左岸上流端に至る線及び陸岸により囲まれた海面並びに海老取川、汐留川、築地川(2線)、月島川、佃川の河川水面及び隅田川水代橋、築地川(1線) 明石橋、築地川東支流海幸橋、亀島川南高橋、越前橋栄橋、洲崎川延長九重橋各下流の河川水面。(水域面積は、約5,166ha)

3 海底の地質

港内海底の地質は、おおむね砂まじりの粘土であって、船舶の錨泊に最も適しています。

4 潮位(気象庁東京検潮所の観測結果から)

潮位名称	潮位(メートル)	観測時
さく望平均満潮位	A. P.+2.063	平成22年~平成26年平均
さく望平均干潮位	A. P.-0.075	
平均潮位	A. P.+1.201	
既往最高潮位	A. P.+4.212	大正6年10月1日

(東京市史稿 港湾篇第1より)

ただし、本港湾の基準面は東京湾平均海面(旧称、東京湾中等海面)1.134メートルとしています。

5 潮流(新東京港波浪観測所の観測結果から)(2010年10月1日観測開始)

流速の最大値は、平成23年3月11日(平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震による津波)に61.0 cm/s が観測されています。

6 風向・風速(新東京港波浪観測所の観測結果から)(2010年10月1日観測開始)

平成22年10月から平成27年の累計の統計によると、最多風向は北で16.2%出現し、北北西もほぼ同じ頻度(16.1%)の出現があります。また、南が15.8%出現しています。10.0m/sを越す強風の最多風向は南です。

また、最も出現頻度が高い風速階級は、3.0m/s~3.9m/s(14.6%)、次いで2.0~2.9m/s、4.0~4.9m/s及び5.0~5.9m/sがそれぞれ11~14%ずつ出現しています。

最大風速は、平成23年9月21日18時に出現した、南の風30.3m/sでした。

7 港湾計画

「港湾計画」は、港湾管理者である東京都が、港湾法に基づき東京港の今後の施設整備計画や空間利用計画、環境施策などを長期的な視点で定める基本計画です。

平成26年9月開催の東京都港湾審議会の議を経て、目標年次を平成30年代後半とする「東京港第8次改訂港湾計画」を策定しました。

主な内容として以下の施設を計画しております。

- ①新規計画
 - ・大井コンテナふ頭 増加するコンテナ貨物に対応するため、既存ふ頭(大井水産物ふ頭)の用途変更を行い、コンテナふ頭(1バース)を計画
 - ②15号地コンテナふ頭 急増するアジア貨物に対応するため、係船利用の低下している木材関連施設を再編し、コンテナふ頭(2バース)を計画
 - ③品川コンテナふ頭 船舶の大船化に対応するため、増深(水深10m⇒11m)を計画
- ・既定計画(整備中含む)
 - ①中央防波堤外側・新海面処分場コンテナふ頭(4バース)
 - ②13号地客船ふ頭(1バース)
 - ③臨港道路南線(4車線)

今後も、東京港が首都圏の生活と産業を支えるメインポートの役割を担っていくため、事業の具体化に向けて、更に検討・調整を図っていきます。

8 高潮・津波対策

東京港では、高潮・津波対策として、防潮堤や水門等の海岸保全施設を整備しています。平成24年12月に、東日本大震災を教訓として、平成33年度までの10箇年を計画期間とする「東京湾海岸保全施設整備計画」を策定しました。この計画に基づき、最大級の地震や台風による水害を防ぐため、防潮堤、内部護岸の耐震対策や、水門、排水機場の耐震・耐水対策等を進めています。

9 海の森

「海の森」は、ごみと建設発生土でつくられた東京港内の埋立地(中央防波堤内埋立地の東側部分)を緑あふれる広大な森に生まれ変わらせるプロジェクトです。

総面積は、東京ドーム32個分ほど、日比谷公園の9倍に匹敵する約149ヘクタール(うち、陸域約95ヘクタール、水域約54ヘクタール)で、「Not for us, but for our children(私たちのためにはなく、私たちの子どもたちのために)」をスローガンに苗木から森をつくり育てています。

※現在は整備中のため、立ち入ることができません。

港勢

1 入港船舶年次比較表

年次	総数	外航船				内航船				
		隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	
平成23年	26,358	167,762,720	6,157	129,045,754	6,147	128,504,304	10	541,450	20,201	38,716,966
24	25,743	164,032,393	5,956	125,376,413	5,948	124,877,291	8	499,122	19,787	38,655,980
25	26,095	165,370,385	5,731	125,343,709	5,722	125,295,282	9	48,247	20,364	40,026,676
26	25,259	159,380,433	5,343	118,862,181	5,337	118,793,130	6	69,051	19,916	40,518,252
27	23,997	161,235,534	5,240	119,868,419	5,236	119,822,347	4	46,072	18,757	41,367,115

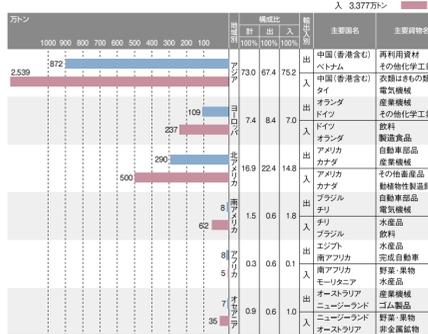
2 取扱貨物年次比較表

年次	総数	内訳		内訳		内訳		内訳	
		計	輸出	計	輸出	計	輸出	計	輸出
平成23年	83,394,743	26,312,640	57,082,103	46,841,252	12,953,609	33,887,643	36,553,491	13,359,031	23,194,460
24	82,786,421	25,979,518	56,806,903	47,399,227	13,146,722	34,252,768	35,387,194	12,832,796	22,554,398
25	86,032,354	27,393,605	58,638,749	48,494,300	13,146,512	35,347,788	37,538,054	14,247,093	23,290,961
26	87,189,132	27,438,804	59,750,328	48,867,479	13,222,318	35,645,161	38,321,653	14,216,486	24,105,167
27	85,332,872	26,839,023	58,494,849	46,699,117	12,933,120	33,765,997	38,633,755	13,904,903	24,728,852

3 取扱貨物品種別表(平成27年)

品別	総数	内訳		内訳		内訳	
		計	輸出	計	輸出	計	輸出
総数	85,332,872	46,699,117	12,933,120	33,765,997	38,633,755	13,904,903	24,728,852
農水産品	4,984,372	4,645,339	307,039	4,338,300	339,033	154,781	184,252
林産品	1,191,278	1,108,623	82,655	1,089,535	82,655	61,974	20,681
鉱産品	6,808,624	453,369	12,465	440,904	6,355,255	82,288	6,272,967
金属機械工業品	25,975,177	12,597,632	4,810,547	7,787,085	12,377,545	7,096,251	6,281,294
化学工業品	12,852,800	5,314,605	2,153,946	3,160,659	7,538,195	428,512	7,109,683
軽工業品	8,367,133	5,475,804	570,425	4,905,379	2,891,329	793,752	2,097,577
雑工業品	10,738,796	10,459,189	1,174,319	9,284,870	279,607	202,632	76,975
特殊品	14,414,692	6,644,556	3,885,291	2,759,265	7,770,136	5,084,713	2,685,423

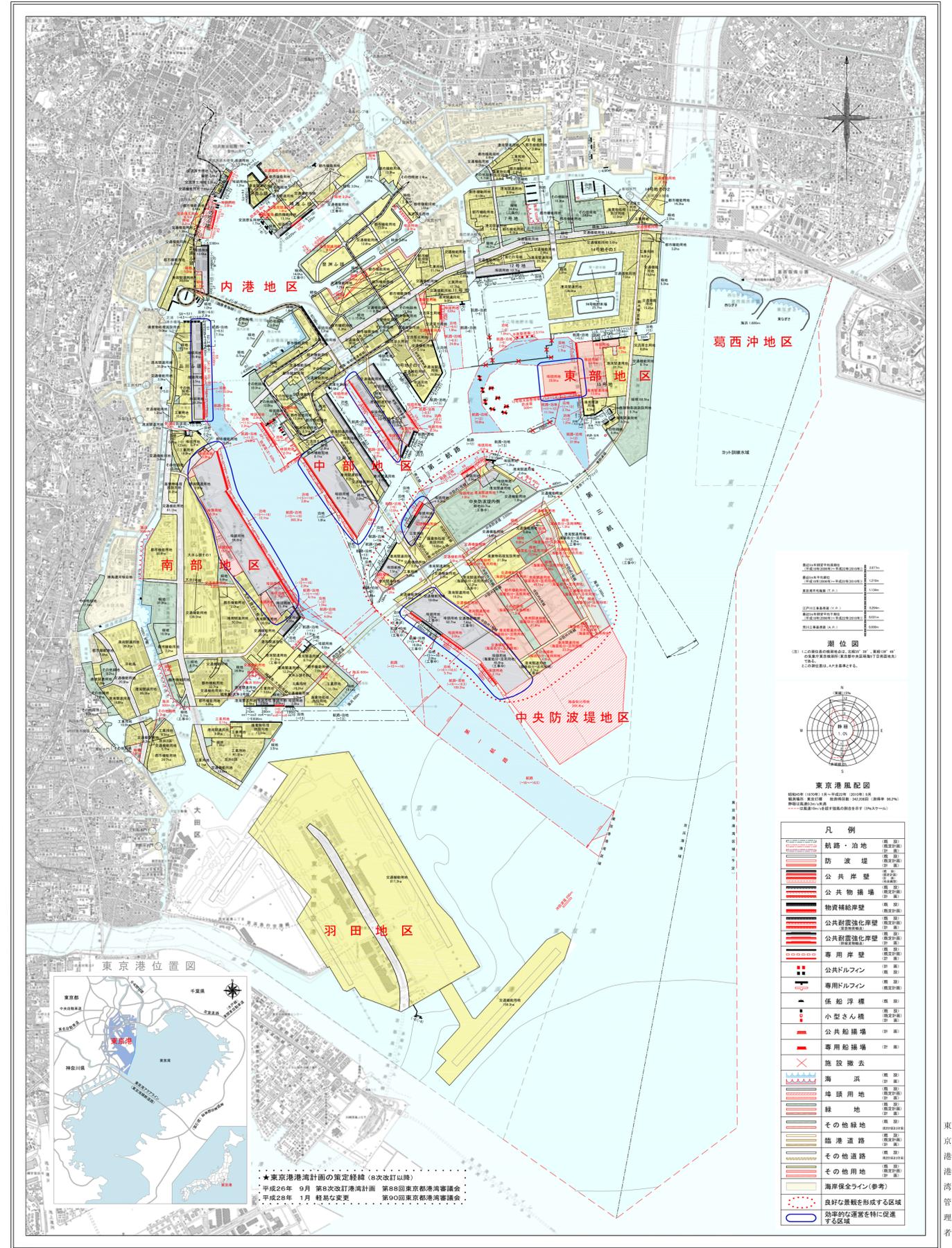
4 外貨貨物地域別比較図表



5 内貨貨物地域別比較図表



東京港港湾計画図(8次改訂)



東京港湾管理者

